



📺 掲示板で学校の様子をお知らせするよ



1月26日、笠沙小学校の掲示板が国道226号沿いに設置されました。これは、旧玉林小学校正門横にあった掲示板を補修・再利用したもので、小学校が坂の上にあることや、コロナ禍で地域住民の招待も困難なことから、学校の様子を発信する手段として活用するものです。完了・披露式には補修費用を負担した笠沙地域3地区の振興会の代表も参加、全校生徒28人が設置を喜びました。

📺 大浦小6年生がみそづくり体験



1月22日、大浦農村婦人の家で、大浦小学校の6年生9人が生活研究グループ員の手ほどきを受けながら大浦特産コシヒカリを使って合わせみそづくりを体験しました。前日から米や麦を蒸し発酵させるなど時間をかけて準備をする行程や麴などの必要な材料について、初めて知ることが多かったようです。同小で栽培した大豆は煮物にして持ち帰り、出来上がったみそは、児童・先生全員にプレゼントとして渡されます。

📺 模擬選挙で一票の重みを実感



2月9日、南薩養護学校で選挙の出前授業がありました。行われたのは模擬の県知事選挙で、市の明るい選挙推進協議会と選挙管理委員会の説明を受けた高等部の1～3年生37人は、候補者2人の政見放送のDVDを見て、実際の選挙で使われる記載台で候補者名を記載し、一票を投じました。高等部3年生の大迫咲和さくらさんは、「18歳なので本当の選挙でも、自分が良いと思う人を決めて投票したい」と話しました。

📺 ニンジンの大きさや色にびっくり



1月26日、自然農法・オーガニック野菜推進委員会の福元雅岳まさたかさんが講師として、坊津学園の4年生に無農薬栽培について話をしました。福元さんが金峰の東谷さんと共同栽培した無農薬のニンジンを実際に見せると、児童はその大きさと鮮やかな色に興味津々。無農薬栽培の大変さや地元でとれる食材の良さを学びました。ニンジン^まは給食にも無償提供され、「甘くておいしい」とおかわりをする児童もいました。